

主日礼拝

2021年1月10日
午前10時30分

前奏 「トッカータホ短調」(J.パッヘルベル)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「新しい歌を主に向かって歌え。
全地よ、主に向かって歌え。
主に向かって歌い、御名をたたえよ。
日から日へ、御救いの良い知らせを告げよ。」
(詩編 96:1,2)

使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、
死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがへり、
天に昇り、全能の父なる神の右に坐したまへり、
かしこより来たりて、生ける者と死ねる者とを審きたまはん。
我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交はり、
罪の赦し、身体よみがえり、永遠の命を信ず。
アーメン

祈禱

献金

献金箱が受付に置いてありますので、礼拝前にお献げください。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、

悪より救い出されたまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。
アーメン。

聖書 マタイによる福音書 3:13~17

新約(新共同訳) P4

そのとき、イエスが、ガリラヤからヨルダン川のヨハネのところへ来られた。彼から洗礼を受けるためである。ところが、ヨハネは、それを思いとどませようとして言った。「わたしこそ、あなたから洗礼を受けるべきなのに、あなたが、わたしのところへ来られたのですか。」しかし、イエスはお答えになった。「今は、止めないでほしい。正しいことをすべて行うのは、我々にふさわしいことです。」そこで、ヨハネはイエスの言われるとおりにした。イエスは洗礼を受けると、すぐ水の中から上がった。そのとき、天がイエスに向かって開いた。イエスは、神の霊が鳩のように御自分の上に降って来るのを御覧になった。そのとき、「これはわたしの愛する子、わたしの心に適う者」と言う声が、天から聞こえた。

賛美 289 「みどりもふかき」

Ye fair green hills of Galilee
詞: Eustace R. Conder, 1820-1892
NAZARETH
曲: イギリス民謡



- 1 みどりもふかき 若葉のさと、 2 その頭には かむりもなく、
ナザレの村よ、汝がちまたを その衣には かざりもなく、
こころ清らに 行きかいつつ、 まずしき村の 木工として、
そだちたまいし 人を知るや。 主は若き日を 過ぎたまえり。
- 3 人の子イエスよ、君の御名を
みつかいたちの ほむるときに、
めぐみにおい 愛にかおる
み足のあとを 我はたどらん。

説教「水に沈む神の子」

聖餐式 牧師のみ

賛美 494「ガリラヤの嵐」

詞：由木康，1896-1985

MISSIONARY HYMN
曲：Lowell Mason, 1792-1872

ガリラヤのかぜかおるあたり、
「かみのみくにはちかづけり」と、
つけられしよりすでにひさし。
「きたらせたまえ、主よみくにを」。

- 1 ガリラヤの嵐 かおるあたり、 2 たたかいの日に 憩いの夜に
「神の国は 近づけり」と、 み国をしたう あつき祈り、
告げられしより 既に久し。 絶ゆることなく 捧げられぬ。
「来たらせたまえ、主よ、み国を」。 「来たらせたまえ、主よ、み国を」。
- 3 憎み、あらい 後を絶ちて、
平和と愛は 世界に満ち、
み旨の成るは いずれの日か。
「来たらせたまえ、主よ、み国を」。

派遣

司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」

会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメン アーメン

後奏 「ソワソン聖堂の鐘の主題によるフーガ」 (M. デュリュフレ)

司式 佐々木 悠
説教 向井 希夫牧師
奏楽 高橋 孝子
助餐

※お立ちになるのが困難な方は、
座ったままで礼拝をお守り下さい。
※賛美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。